

学生の確保の見通し等を記載した書類

目次

(1) 新設組織の概要	p. 2
①新設組織の概要（名称、入学定員（編入学定員）、収容定員、所在地）	
②新設組織の特色	
(2) 人材需要の社会的な動向等	p. 2
①新設組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析	
②中長期的な18歳人口等入学対象人口の全国的、地域的動向の分析	
③新設組織の主な学生募集地域	
④既設組織の定員充足の状況	
(3) 学生の確保の見通し等	p. 5
①学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果	
ア 既設組織における取組とその目標	
イ 新設組織における取組とその目標	
ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく、新設組織での入学者の見込み数	
②競合校の状況分析（立地条件、養成人材、教育内容と方法の類似性と定員充足状況）	
③先行事例分析	
④学生確保に関するアンケート調査	
⑤人材需要に関するアンケート調査等	
(4) 新設組織の定員設定の理由	p. 10

(1) 新設組織の概要

①新設組織の概要

新設組織	入学定員	収容定員	所在地
総合工学科	200	1,000	東京都八王子市櫛田町 1220-2
総合工学専攻	25	50	東京都八王子市櫛田町 1220-2

②新設組織の特色

本改組は、様々なデジタル技術やA I等の加速度的な進化・浸透、今後の東京圏の構造変化等を踏まえ、サイバー空間とフィジカル空間が高度に融合した未来社会を見据え、グローバルな視野を持ち、多様な人々と協働しつつ主体的に実践し続ける力を通じて、柔軟な発想で技術を駆使して新しい価値を創造できるトップレベルのエンジニア、さらには研究開発を担うイノベーターを養成することを目的とする。

これを実現するため、学科の壁をなくし、全校的な支援体制の下で、屋根瓦式で切れ目のない実践的教育を実現し、全校的な教学マネジメントを推進することを目的に、令和9年度から、本科1学科5コース・専攻科1専攻3プログラムへの改組、本科・専攻科一貫教育プログラムの新設、専攻科の入学定員の5名増員を行うものである。

国立高等専門学校入学状況の推移

	入学志願者	入学者	倍率
平成25年度	17,804	9,685	1.84
平成26年度	17,093	9,780	1.75
平成27年度	16,526	9,716	1.70
平成28年度	16,343	9,738	1.68
平成29年度	15,598	9,672	1.61
平成30年度	15,881	9,690	1.64
令和元年度	16,315	9,687	1.68
令和2年度	16,265	9,655	1.68
令和3年度	14,102	9,582	1.47
令和4年度	14,617	9,665	1.51
令和5年度	14,074	9,578	1.47
令和6年度	14,030	9,608	1.46
令和7年度	13,326	9,640	1.38
令和8年度	12,945	9,530	1.36

(2) 人材需要の社会的な動向等

①新設組織で養成する人材の全国的、地域的、社会的動向の分析

高等専門学校は、中学校卒業生を受け入れ、5年間（商船高専は5年半）の一貫教育を行う高等教育機関として、1962年に制度が創設されて以来、今日までの我が国の社会経済の成長を支える技術者を養成し続けている。国立高等専門学校51校の近年の入学志願状況をみると、少子・人口減少社会の到来に伴い倍率の低下は見られるが、1.4倍を維持できている。

このように全国的な若年人口の減少は懸念されるが、後述のように東京圏の若年人口の減少は全国の傾向に比べ緩やかで、また、東京、神奈川、千葉、埼玉の1都3県の高等専門学校は4校、高校入学者数の0.3%のシェアにとどまり全国よりシェアが小さい。

一方、東京大都市圏はA I・I T系のスタートアップをはじめとする知識集約型企業が集積し、東京



1都3県の高等学校等と高等専門学校(令和6年度)

	高等学校※	高等専門学校
学校数	1,045校	4校
1年生の数	271,110人	924人

※1都3県の高等学校及び中等教育学校後期課程

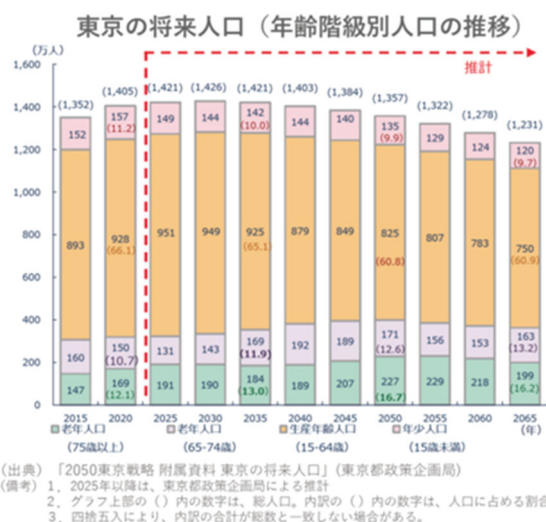
都が基本計画として令和7年3月にまとめた「2050 東京戦略」でも、世界最高にスタートアップフレンドリーな東京を目指し、大学や企業、自治体、スタートアップ支援者や挑戦者など多様な主体とグローバルに連携し、成長ステージに応じたスタートアップの成長機会を創出すると掲げている。また、多摩エリアも、東京都が同時期にまとめた「多摩のまちづくり戦略」で、持続的な成長を生み、活力にあふれる拠点を形成するため、地域の中小企業と大学等の連携による取り組みを推進するとされている。

もちろん、東京圏の若年者も全国的な学生獲得競争にさらされるものであるが、東京大都市圏はAI・IT系のスタートアップをはじめとする知識集約型企業が集積し人材が流入しており、こうしたエンジニアの子弟が高等専門学校に入学することも少なくなく、高等専門学校は、この地域のものづくりに興味のある優秀な若者を捉えていると考える。このようなことを考えると、国を挙げてAI・数理・データサイエンス系人材不足解消が急務な中、高等専門学校が相対的に少ない東京圏における本改組はこうした人材需要にこたえるものであり、首都東京の立地に適した構想と考える。

②中長期的な18歳人口等入学対象人口の全国的、地域的動向の分析

我が国は人口減少社会への過程にあり、全国的な若年人口の減少が懸念される。その中において、東京都が人口減少に転じるのは2030年ごろと全国より遅く緩やかである。また、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」によると、高等専門学校の学生の年齢に概ね該当する15～19歳階級の人口動向は、通学可能な東京都、神奈川県、埼玉県をあわせた2040年の将来人口が、2020年実績値比で84%と、全国レベルの71%より減少幅が緩やかで、本校が存する東京都は95%でしかない。

このような人口動向から鑑みるに、今後10年後においても、1.7倍程度の志願倍率は維持できるものとする。



将来の5歳階級別推計人口（2020年は国勢調査による実績値）

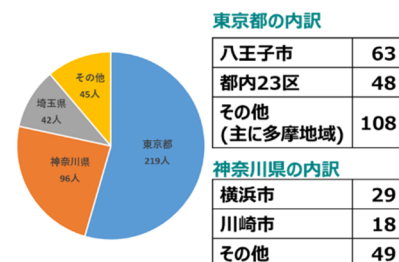
	男女計	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
全国	総数	126,146,099	123,262,448	120,115,780	116,638,903	112,837,405
	15～19歳	5,706,306	5,441,772	5,201,493	4,638,631	4,054,102
3都県計	総数	30,629,696	30,716,052	30,694,879	30,571,920	30,329,371
	15～19歳	1,298,717	1,302,350	1,299,935	1,201,673	1,095,250
東京都	総数	14,047,594	14,198,914	14,348,591	14,458,983	14,507,419
	15～19歳	550,705	572,140	593,925	565,791	524,307
神奈川県	総数	9,237,337	9,200,727	9,121,807	9,011,993	8,869,022
	15～19歳	414,562	404,666	392,315	350,480	316,908
埼玉県	総数	7,344,765	7,316,411	7,224,481	7,100,944	6,952,930
	15～19歳	333,450	325,544	313,695	285,402	254,035

国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（令和5年推計）」より

③新設組織の主な学生募集地域

本校の入試出願者は、本校のある八王子市や多摩地域を中心にしつつも、都区部や神奈川県などにも拡がり、また、通学困難な学生のための寄宿舎に2割弱の学生が入寮している。

令和7年度入試出願者の出身地（合計402人）



④既設組織の定員充足の状況

本校は、昭和40年の創立以来、創造的で高い技術力を持ったエンジニアを育てるべく、約9,500人の卒業生・修了生を社会に送り出してきた。その間、産業構造の変化に応じて学生の進路の変化はあるものの、高い求人倍率と良好な進学、就職実績を保ってきた。

	機械工学科			電気工学科			電子工学科			情報工学科			物質工学科			合計		
	専攻科	編入学等	就職	専攻科	編入学等	就職	専攻科	編入学等	就職	専攻科	編入学等	就職	専攻科	編入学等	就職	専攻科	編入学等	就職
平成19年度	7	11	13	2	15	8	4	17	17	5	7	15	4	15	19	22	65	72
平成21年度	10	14	16	6	13	13	5	8	22	10	13	11	7	21	6	38	69	68
平成23年度	3	15	14	4	5	15	4	12	25	9	15	11	3	6	19	23	53	84
平成25年度	9	8	9	4	9	21	6	15	12	5	14	12	5	14	21	29	60	75
平成27年度	4	13	19	3	7	27	7	17	15	7	17	18	5	16	18	26	70	97
平成29年度	3	16	22	6	6	19	2	11	23	7	14	18	5	13	16	23	60	98
令和元年度	5	16	17	5	9	22	5	9	19	8	16	21	4	14	14	27	64	93
令和3年度	5	18	11	6	9	19	2	18	16	5	12	21	4	16	19	22	73	86
令和5年度	5	23	11	5	6	32	4	6	19	3	9	29	4	11	17	21	55	108
令和6年度	3	17	18	7	5	28	2	14	18	2	20	14	5	12	15	19	68	93

平成19年度卒業生進路上位機関

大学名	学科	合 計	会社名	合 計
東京高専専攻科		22	旭化成㈱	2
東京農工大学		13	出光興産㈱	2
電気通信大学		9	日本分光㈱	2
豊橋技術科学大学		5	㈱半導体エネルギー研究所	2
東京工業大学		5	富士通㈱	2
長岡技術科学大学		5	明治乳業㈱	2
山梨大学		3		
新潟大学		2		
東京理科大学		2		
筑波大学		2		

平成25年度卒業生進路上位機関

大学等名	学 科	合 計	企業等名	合 計
専攻科入学	東京工業高等専門学校専攻科	28	出光興産㈱	3
3年次又は2年次編入学	長岡技術科学大学	11	東京電力㈱	3
"	豊橋技術科学大学	6	ダイキン工業㈱	1
"	東京農工大学	7	東海旅客鉄道㈱	2
"	首都大学東京	4	三菱ガス化学㈱	1
"	筑波大学	3	㈱エヌ・ティ・ティ エムイー	2
"	横浜国立大学	3		
"	東京工業大学	2		
"	電気通信大学	1		
"	千葉大学	2		
"	三重大学	2		
"	工学院大学	2		

令和6年度卒業生進路上位機関

大学等名	学 科	合 計	企業等名	合 計
専攻科入学	東京工業高等専門学校専攻科	18	旭化成株式会社	1
3年次又は2年次編入学	東京農工大学	12	サントリー株式会社	1
"	豊橋技術科学大学	8	Japan Advanced Semiconductor Manufacturing株式会社	2
"	長岡技術科学大学	5	新協電子株式会社	2
"	筑波大学	3	独立行政法人水資源機構	2
"	東京海洋大学	2	ダイキン工業株式会社	2
"	東京科学大学	3	電源開発株式会社	1
"	東京都立大学	3	東海旅客鉄道株式会社	2
"	千葉大学	2	東京水道株式会社	2
"	電気通信大学	2	西日本旅客鉄道株式会社	2
"	横浜国立大学	2	一般財団法人日本品質保証機構	1
"	大阪大学	2	パナソニックITS株式会社	2
"	奈良女子大学	0	ユニチカ株式会社	2
			横河ソリューションサービス株式会社	2
			株式会社ワコム	0
			サントリープロダクツ株式会社	0

本校は、公立の進学重点校やサイエンスハイスクール、私立の大学附属校も多い地域にあり、学生獲得競争の渦中にあるが、都内を中心に、ものづくりに興味のある優秀な若者を捉えており、本科の入学

者選抜では高等学校段階とし

ては高い1.6から2.0倍の志願倍率を維持している。また、専攻科は、令和3年度から6年度選抜の一時期を除き、平成28年ごろから、大学の編入学選抜試験前の6月中下旬までに、学力選抜まで行ってきた。このため、志願者は本校専攻科進学意志の強い者に限られるが、1.2～2.0倍の志願倍率を維持している。

本改組は、本科を1学科化することにより、より広範にもものづくりに興味のある優れた学生を受け入れ、幅広い知識の裾野と多様な興味の中から進路を選択することを可能とすることから、現状の入試選抜機能を維持することは可能である。

また、本改組で新設する協創工学一貫教育プログラムは、意欲ある優秀な学生に専攻科までの研究指導を提供するものであり、また、本科のPBL科目を強化し卒業研究を4年生後期から着手できるようになることで学生の研究意欲が喚起され、専攻科の選抜機能は強化が期待できる。

学科	定員	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
		志願者数	倍率	志願者数	倍率	志願者数	倍率	志願者数	倍率	志願者数	倍率	志願者数	倍率
機械工学科	40	55	1.4	50	1.3	73	1.8	72	1.8	96	2.4	73	1.8
電気工学科	40	48	1.2	40	1.0	45	1.1	76	1.9	43	1.1	49	1.2
電子工学科	40	49	1.2	41	1.0	61	1.5	63	1.6	67	1.7	51	1.3
情報工学科	40	111	2.8	130	3.3	113	2.8	125	3.1	126	3.2	104	2.6
物質工学科	40	73	1.8	64	1.6	59	1.5	65	1.6	70	1.8	57	1.4
合計 (平均倍率)	200	336	1.7	325	1.6	351	1.8	401	2.0	402	2.0	334	1.7

専攻科入学選抜の近年の実績

		志願者数	入学者数
令和3年度選抜	機械情報	19	10
	電気電子	9	9
	物質工学	5	5
	合計	33	24
令和4年度選抜	機械情報	18	10
	電気電子	19	8
	物質工学	6	4
	合計	43	22
令和5年度選抜	機械情報	14	10
	電気電子	15	9
	物質工学	5	5
	合計	34	24
令和6年度選抜	機械情報	13	8
	電気電子	9	9
	物質工学	5	4
	合計	27	21
令和7年度選抜	機械情報	5	4
	電気電子	13	10
	物質工学	5	5
	合計	23	19
令和8年度選抜	機械情報	12	8
	電気電子	12	9
	物質工学	5	4
	合計	29	21

(3) 学生の確保の見通し等

①学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

ア 既設組織における取組

本科の入学選抜試験の概要は以下の通り

令和8年度本科入学選抜日程

推薦入試（募集定員120人）：令和8年1月18日（日）

出願資格を満たす者（9教科の内申点の合計が36以上かつ数学・理科・英語の内申点が全て4以上）を対象に、面接点30%、内申点70%の基準で選抜

学力入試（募集定員 80人）：令和8年2月 8日（日）

学力試験教科（国語・数学（配点2倍）・理科・英語）の得点70%、内申点30%の基準で選抜

本科学生確保にむけて、以下の取組を実施

- ・オープンキャンパスを年3回、入試問題解説会を年1回実施。令和7年度からWebオープンキャンパスを実施
- ・多摩地域その他都内・神奈川県在校長会、進路指導教員研修会で説明
- ・横浜市・川崎市・八王子市等の広報重点地区の各学校中学3年生全員に本校広報資料を学校経由で送付
- ・塾等が主催する学校説明会に参加
- ・教員の協力のもと中学校訪問、出前授業などのアウトリーチ活動を実施

専攻科の入学選抜試験の概要は以下の通り

令和8年度専攻科入学選抜日程

推薦による選抜（募集定員 10人）：令和7年5月22日（木）

出身高等専門学校長から推薦された志願者のうち、一定水準以上の基礎学力を身につけ、かつ主体的・継続的な学習意欲とコミュニケーション能力を有し、本専攻科への入学意志が強い志願者を選抜する。

学力による選抜（募集定員 10人）：令和7年6月19日（木）

一定水準以上の基礎学力を身につけ、かつ主体的・継続的な学習意欲とコミュニケーション能力を有する志願者を選抜する。

社会人特別選抜（募集定員 若干名）：令和7年6月19日（木）

企業などにおいて一定以上の在職期間を有し、一定水準以上の基礎学力を身につけ、かつ主体的・継続的な学習意欲とコミュニケーション能力を有し、本専攻科への入学意志が強い志願者を選抜する。

専攻科は内部進学が主体であるが、学生確保にむけて、本科4年生対象の進路オリエンテーションの中で、各専攻の取組を重点的に説明している。

イ 新設組織における取組とその目標

基本的に学生確保のためのこれまでの取組を継続することを目指す。それとともに、Webオープンキャンパスを強化し、東京に隣接する高専未設置県も含め、より広範にものづくりに興味のある優秀な学生の掘り起こしに努める。なお、近年、本校入学者の居住地域が多摩エリアから広がる傾向があり入寮希望に応えきれない状況にあるため、住居確保策等について八王子市と協議をしている。

また、本改組は、学生の採用やインターンシップ、共同研究などの窓口を一元化した協創推進部と企業等との対話の中から新たな課題解決テーマを発掘し、実社会の課題解決を試みるPBLの強化を図ることを狙いとしており、企業等との協働した取り組みが活発になり、企業等の媒体を含めた露出が増えることを通じて、本校の認知度を向上させることができると考えている。

ウ 当該取組の実績の分析結果に基づく、新設組織での入学者の見込み数

実際の学生確保は、学校制度の変更や公立高校の入試制度の変更、国立高等専門学校

統一の入試方法の変更など様々な要因により影響を受けるものではあるが、以上のような取組を通じて、2040年時点においても、改組を行った本科で1.7倍、定員増を行った専攻科で1.6倍の志願倍率を確保したいと考える。

②競合校の状況分析（立地条件、養成人材、教育内容と方法の類似性と定員充足状況）

本校出願者への調査などから、競合校として、東京都にある都立産業技術高等専門学校、私立サレジオ工業高等専門学校の他、都立八王子東高等学校、都立立川高等学校、都立多摩科学技術高等学校、都立西高等学校を挙げる。

都立産業技術高等専門学校は都区部東部に位置するが、工業高等専門学校として類似であり、航空工学や医療福祉工学のコースを持つなどの特色がある。私立サレジオ工業高等専門学校は近隣の町田市に位置し、令和7年度から情報工学科に集約した教育体制に改組している。

都立高校の八王子東、立川、西の各校は都の進学指導重点校に指定されたトップグループであり、国立大学等への進学実績が高く、高大連携や探究学習などの特色を有する。本校と教育内容は異なるが、大学進学（編入学）実績で類似性もあり、本校合格後の入学辞退が生じないよう、それぞれの特色を認識した上で出願されているかのベンチマークとして同校を掲げた。また、多摩科学技術高校はスーパーサイエンスハイスクール指定校であり、工学系の先端的な設備も有し専門教育も行っている。同校は理科、ものづくりの好きな生徒の学校選択として類似性を有しており、それぞれの特色を認識した上で出願されているかのベンチマークと考えた。

以上の各校の入学状況は以下のとおりである。

	推薦				学力			
	日程		倍率		日程		最終応募倍率	
	試験日	合格発表	H7入学者	H6入学者	試験日	合格発表	H7入学者	H6入学者
都立王子東	1/26	2/2	2.03	2.27	2/21	3/2	1.52	1.36
都立立川高校			3.43	2.95			1.51	1.45
都立多摩科技高校			1.33	1.68			1.45	1.71
都立西高校			2.77	2.95			1.62	1.7

	推薦				学力倍率			
	日程		倍率		日程		倍率	
	試験日	合格発表	H7入学者	H6入学者	試験日	合格発表	H7入学者	H6入学者
都立産技高専	1/27	2/2	—	1.44	2/13	2/19	—	1.68

	総合選抜(出願基準有り)				学力入試				倍率	
	A, B, C (面接)		D (書類選考)		A (国・数・英・語面接)		B (国・数・英・語面接)		H7入学者	H6入学者
	試験日	合格発表	選考書類必着日	合格発表	試験日	合格発表	試験日	合格発表		
私立サレジオ高専	11/1	11/5	12/5	12/24	2/1	2/4	3/7	3/11	—	1.52
	1/17	1/21	1/7	1/21						

本校では、本校合格後に入学辞退した者の進路を右記のとおり把握しているが、その数は近年低下傾向にあるといえる。このことは本校の優位性を示すものとはいえないが、少なくとも受験生がそれぞれの特色を踏まえて志望校の選択をしていることを示すものと考え。そして、各校とも1.5倍以上の志願倍率を確保する中、本校も1.6から2.0倍の志願倍率を維持しており、学校選択として本校は確実な位置づけを得ているものと考え。

合格して入学辞退した受験生の進路

	R4	R5	R6	R7
産技高専(60)	5	10	8	5
八王子東(70)	6	4	5	3
都立立川(70)	2	4	3	2
都立多摩科技(61)	1	0	0	1
都立西(72)	0	2	0	0
サレジオ高専(51)	0	0	0	0

③先行事例分析

新設組織の先行事例として、本校と類似した工学分野のコースを持つ1学科制の工業高等専門学校を調査した。調査対象とした苫小牧工業高等専門学校、茨城工業高等専門学校、米子工業高等専門学校、有明工業高等専門学校、北九州工業高等専門学校の令和7年度の入試倍率を分析した。いずれの工業高等専門学校においても定員を充足しており、新設組織においても定員を充足できると考えられる。

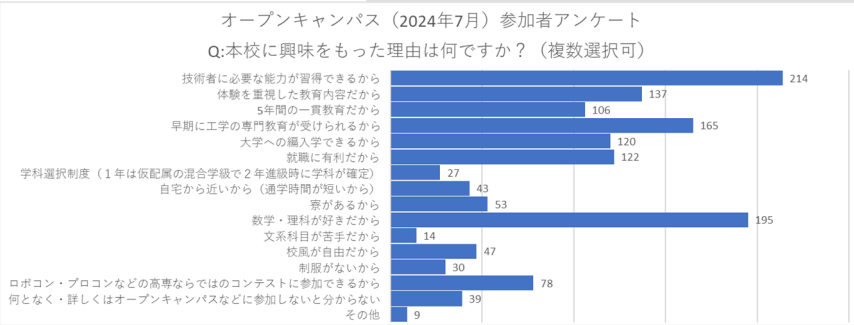
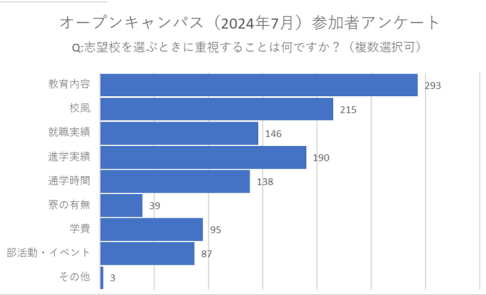
学校名	入試倍率	
	推薦	学力
苫小牧工業高等専門学校	1.14	2.22
茨城工業高等専門学校	1.63	1.73
米子工業高等専門学校	1.83	
有明工業高等専門学校	1.43	1.63
北九州工業高等専門学校	1.22	1.63

④学生確保に関するアンケート調査

本校はオープンキャンパスを年3回実施している。その参加者はその年の各種検定試験や近隣校の行事、模試等の日程との重複等で前後するが、概ね800人台で安定して推移している。令和6年7月実施のオープンキャンパス参加者へのアンケート（回答者346人）から、志望校選びで重視することとして「教育内容」との回答が参加者の85%と最も多く、次いで「校風」「進学実績」と続く中で、本校への興味は、「技術者に必要な能力が習得できるから」「数学・理科が好きだから」「早期に工学の専門教育が受けられるから」に主に向けられているといえる。このことから、学科の壁をなくし、全校的な支援体制の下で、屋根瓦式で切れ目ない実践的教育を実現するという本改組の目

オープンキャンパスの参加者数の推移

年度	申込	参加者数
2022	1054	802
2023	1222	993
2024	840	753
2025	1012	918



オープンキャンパス（2024年7月）参加者が志望校選択で重視する点（複数回答可）と、本校へ興味を持った点（複数選択可）との関連性の分析（クロス集計）

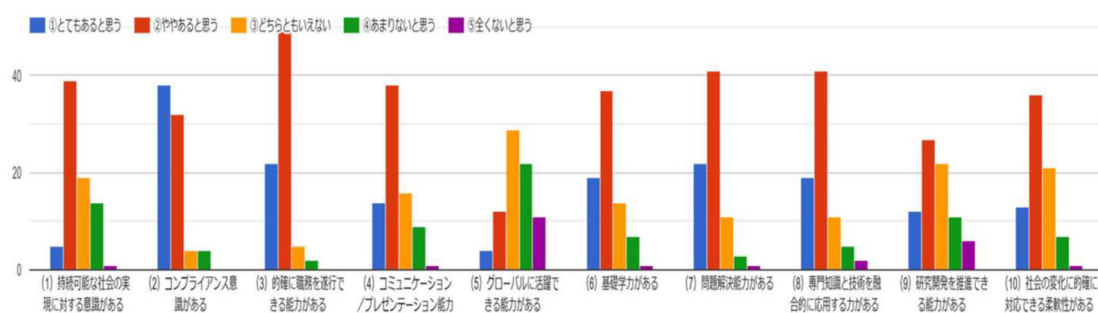
	教育内容	校風	就職実績	進学実績	通学時間	寮の有無	学費	部活動・イベント	その他	回答者数
技術者に必要な能力が習得できるから	192	136	107	126	91	22	62	59	2	293
体験を重視した教育内容だから	124	94	65	84	55	17	42	33	0	215
5年間の一貫教育だから	89	68	52	59	47	18	38	31	1	146
早期に工学の専門教育が受けられるから	147	114	79	106	65	22	53	44	2	190
大学への編入学できるから	104	79	65	99	55	18	48	32	1	138
就職に有利だから	98	72	96	88	46	16	46	39	1	39
学科選択制度（1年は仮配属の混合学級で2年進級時に学科が確定）	24	17	16	19	12	5	12	11	0	95
自宅から近いから（通学時間が短いから）	39	28	23	26	33	0	23	11	0	87
寮があるから	43	35	28	31	15	29	21	15	0	3
数学・理科が好きだから	171	128	72	105	82	25	45	45	1	346
文系科目が苦手だから	12	11	4	6	9	2	4	4	0	347
校風が自由だから	39	36	17	28	18	6	19	16	0	348
制服がないから	24	24	11	16	18	3	9	6	0	349
ロボコン・プロコンなどの高専ならではのコンテストに参加できるから	61	54	32	40	31	9	29	25	1	350
何となく・詳しくはオープンキャンパスなどに参加しないと分からない	31	25	10	17	18	3	14	8	0	351
その他	7	8	1	3	4	0	1	2	1	352
回答者数	214	137	106	165	120	122	27	43	53	346

的が、志望者のニーズに応え、学生確保により効果をもたらすものとする。

⑤人材需要に関するアンケート調査等

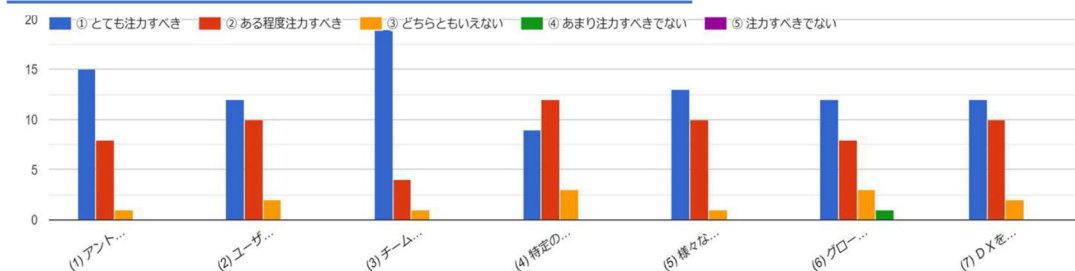
本校が令和6年度に実施した「卒業生、企業アンケート」（平成28年度から令和5年度の本科卒業生、専攻科修了生（回答78名／送付633名）及び本校学生のインターンシップ、就職先企業の人事担当者（回答24社／送付211社）では、回答のあった卒業生・修了生からは、「グローバルに活躍できる能力」「研究開発を推進できる能力」の習得認識が「的確に職務を遂行できる能力」や「問題解決能力」等と比べ低かった。

以下の項目の能力について、現在のあなた自身は習得していると思いますか。



一方、回答企業は正社員数3,000人以上から100人以下まで様々だが、高専教育においてどの程度力を入れるべきかとして、「チームワークで研究開発を遂行する教育」や「アントレプレナーシップ」、「様々な専門知識・技術を複合・融合的に応用する教育」を挙げる回答が比較的多かった。これらから、PBL科目群や卒業研究等を全校的に体系化し、屋根瓦式で切れ目ない実践的教育を実現しようとする本改組は、学生や採用企業のニーズにこたえるものになると考える。

今後の高専教育においてどの程度力を入れるべきと考えるか。

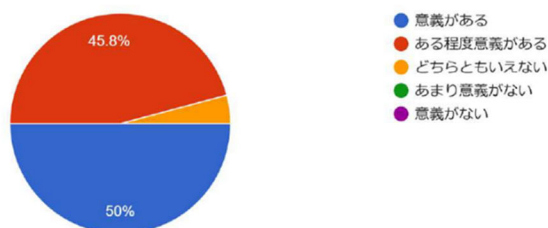


(1) アントレプレナーシップ、(2) ユーザとの対話を意識した社会実装PBL教育、(3) チームワークで研究開発を遂行する教育、(4) 特定の専門知識・技術に精通したプロフェッショナルを育てる教育、(5) 様々な専門知識・技術を複合・融合的に応用する教育、(6) グローバルに活躍するためのスキルを磨く教育、(7) DXを推進する数理・データサイエンス・AI教育

また、今後の高専教育において力を入れるべきと考える教育を強化するために、本科卒業後の2年間で学士取得を目指す専攻科までの一貫教育プログラムを設けることについての意義については、回答企業のほぼ全てがその意義を認めている。さらに、地元の八王子市商工会議所からも、学科の壁をなくす改組や本科・専攻科一貫教育プログラムの新設による専攻科の拡充を、本校と共創する企業に新たな価値をもたらし、DXの推進など本市産業の牽引に大いに貢献するものとの強い期待が寄せられている。これらから、本改組が企業等の期待にこたえるも

のであることは確実なものとする。

教育を強化するために、専攻科までの一貫教育プログラムの意義はあるか。



(4) 新設組織の定員設定の理由

本改組は学科の壁をなくし、全校的な教育体制を構築するものであることから、本科の入学定員は現行の 200 人を維持する。

4 年生からの本科・専攻科一貫教育プログラムについては、現状でも情報工学のみならず学科を問わず、知能・システム制御、エネルギー・制御、計測・データ解析、化学プロセス（分析・物理化学・化学工学）などに、A I、データサイエンスなどが取り扱われ、サイバー空間とフィジカル空間が融合した工学の基礎が形成されている実態や、学士取得を目指す学生の状況等を踏まえ、1 学年の 1 割の 20 人程度と設定した。

また、専攻科については、上記一貫教育プログラムの学年進行の前の段階的整備として、現状の専攻科志願状況に鑑み、5 人増とした。

新設組織が置かれる都道府県への入学状況

別紙 1

○出身高校の所在地県別の入学者数の構成比（上位 5 都道府県）※直近年度

	都道府県名	人 数	構成比
1	東京都	55,740人	34.6%
2	神奈川	23,187人	14.4%
3	埼玉	19,060人	11.8%
4	千葉	14,569人	9.1%
5	山梨	1,902人	1.2%
	全 体	160,910人	100.0%

※「学校基本調査」の「出身高校の所在地県別入学者数」から作成すること。

※大学、学部、学部の学科、短期大学、短期大学の学科を設置する場合のみ作成（専門職大学、専門職短期大学、高等専門学校を含む）。大学院は作成不要。

○新設組織が置かれる都道府県の定員充足状況

	新組織所在地 （都道府県）	充足率		
		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
1	東京都	102.70%	102.60%	102.00%
2				

※ 2 校地で教育課程を実施する場合はそれぞれの状況を記載すること。

○新設組織の学問分野（系統区分）の定員充足状況

	系統区分	充足率		
		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
1	理・工学系学科（高専）	102.70%	102.60%	102.00%
2				

※「系統区分」は日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」の系統区分に従うこと。

申請者が設置する全ての大学等（大学、短期大学、高等専門学校のみ）の既設の学部（短期大学又は高等専門学校は学科）について記載してください。

※上記には、「大学、短期大学及び高等専門学校等の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項を適用した場合の学生数及び収容定員充足率を記入してください。その場合は、備考にその内訳を記入してください。
※大学院、専攻科、別科、募集停止を行った学部等については記載不要です。
※行は適宜追加してください。

１．各選抜方法の状況

		R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
総合型選抜	募集人数						#DIV/0!
	延べ人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	実人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
学校推薦型選抜	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	入学者数						#DIV/0!
	募集人数	24人	24人	24人	24人	24人	24人
	延べ人数	157人	131人	132人	148人	148人	143人
	志願者数	157人	131人	132人	148人	148人	143人
	受験者数	105人	120人	120人	120人	120人	117
	合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	1人	0.2
一般選抜	辞退者数	22人	26人	30人	29人	36人	28.6
	実人数	22人	26人	30人	29人	36人	28.6
	志願者数	22人	26人	30人	29人	36人	28.6
	受験者数	21人	24人	24人	24人	24人	23.4
	合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	1人	0.2
	辞退者数	21人	24人	24人	24人	23人	23.2
	入学者数	16人	16人	16人	16人	16人	16
	募集人数	179人	194人	219人	253人	254人	219.8
	延べ人数	147人	149人	208人	237人	239人	196
共通テスト利用入試	合格者数	103人	122人	121人	119人	122人	117.4
	うち追加合格者数	12人	7人	5人	4人	7人	7
	辞退者数	18人	30人	35人	32人	36人	30.2
	実人数	30人	24人	43人	43人	60人	40
	志願者数	27人	22人	41人	43人	55人	37.6
	受験者数	20人	24人	22人	22人	22人	22
	合格者数	2人	2人	0人	0人	0人	0.8
	うち追加合格者数	2人	6人	6人	3人	4人	4.2
	辞退者数	18人	18人	17人	19人	18人	18
	入学者数						#DIV/0!
募集人数	延べ人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	実人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
その他の特別選抜	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	入学者数						#DIV/0!
	募集人数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	延べ人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
合計	実人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	入学者数						#DIV/0!
	募集人数	40人	40人	40人	40人	40人	40人
	延べ人数	336人	325人	351人	401人	402人	363人
	志願者数	304人	280人	340人	385人	387人	339人
入学定員充足率	受験者数	208人	242人	241人	239人	242人	234人
	合格者数	12人	7人	5人	4人	7人	7人
	うち追加合格者数	18人	30人	35人	32人	37人	30人
	辞退者数	52人	50人	73人	72人	96人	69人
	実人数	49人	48人	71人	72人	91人	66人
	志願者数	41人	48人	46人	46人	46人	45人
	受験者数	2人	2人	0人	0人	0人	1人
	合格者数	2人	6人	6人	3人	5人	4人
	うち追加合格者数						
	辞退者数	39人	42人	41人	43人	41人	41人

３．入学定員充足率

	R3年度入学者	R4年度入学者	R5年度入学者	R6年度入学者	R7年度入学者	平均
入 学 定 員	40人	40人	40人	40人	40人	40
入 学 定 員 充 足 率	0.98	1.05	1.03	1.08	1.03	1.03
歩 留 率	0.19	0.17	0.17	0.18	0.17	0.18

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

１．各選抜方法の状況

		R3 年度入学者	R4 年度入学者	R5 年度入学者	R6 年度入学者	R7 年度入学者	平 均
総合型選抜	募集人数						#DIV/0!
	延べ人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	実人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
学校推薦型選抜	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	実人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	入学者数						#DIV/0!
一般選抜	募集人数	24人	24人	24人	24人	24人	24人
	延べ人数						
	志願者数	157人	131人	132人	148人	148人	143人
	受験者数	157人	131人	132人	148人	148人	143人
	合格者数	105人	120人	120人	120人	120人	117
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	辞退者数	0人	0人	0人	0人	1人	0.2
	実人数						
	志願者数	19人	11人	11人	27人	13人	16.2
	受験者数	19人	11人	11人	27人	13人	16.2
共通テスト利用入試	合格者数	20人	24人	24人	24人	24人	23.2
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	入学者数	20人	24人	24人	24人	24人	23.2
	募集人数	16人	16人	16人	16人	16人	16
	延べ人数						
	志願者数	179人	194人	219人	253人	254人	219.8
	受験者数	147人	149人	208人	237人	239人	196
	合格者数	103人	122人	121人	119人	122人	117.4
	うち追加合格者数	12人	7人	5人	4人	7人	7
その他の特別選抜	辞退者数	18人	30人	35人	32人	36人	30.2
	実人数						
	志願者数	27人	29人	34人	49人	30人	33.8
	受験者数	23人	15人	34人	49人	29人	30
	合格者数	19人	22人	22人	22人	22人	21.4
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	辞退者数	2人	4人	4人	5人	5人	4
	入学者数	17人	18人	18人	17人	17人	17.4
	募集人数						#DIV/0!
	延べ人数						#DIV/0!
合計	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	実人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
合計	辞退者数						#DIV/0!
	入学者数						#DIV/0!
	募集人数	40人	40人	40人	40人	40人	40人
	延べ人数						
	志願者数	336人	325人	351人	401人	402人	363人
	受験者数	304人	280人	340人	385人	387人	339人
	合格者数	208人	242人	241人	239人	242人	234人
	うち追加合格者数	12人	7人	5人	4人	7人	7人
	辞退者数	18人	30人	35人	32人	37人	30人
	実人数						
合計	志願者数	46人	40人	45人	76人	43人	50人
	受験者数	42人	26人	45人	76人	42人	46人
	合格者数	39人	46人	46人	46人	46人	45人
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	辞退者数	2人	4人	4人	5人	5人	4人
	入学者数	37人	42人	42人	41人	41人	41人

３．入学定員充足率

	R3 年度入学者	R4 年度入学者	R5 年度入学者	R6 年度入学者	R7 年度入学者	平 均
入 学 定 員	40人	40人	40人	40人	40人	40
入 学 定 員 充 足 率	0.93	1.05	1.05	1.03	1.03	1.02
歩 留 率	0.18	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

１．各選抜方法の状況

		R3 年度入学者	R4 年度入学者	R5 年度入学者	R6 年度入学者	R7 年度入学者	平 均
総合型選抜	募集人数						#DIV/0!
	延べ人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	実人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
学校推薦型選抜	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	入学者数						#DIV/0!
	募集人数	24人	24人	24人	24人	24人	24人
	延べ人数	157人	131人	132人	148人	148人	143人
	志願者数	157人	131人	132人	148人	148人	143人
	受験者数	105人	120人	120人	120人	120人	117
	合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	1人	0.2
一般選抜	辞退者数	23人	16人	24人	19人	20人	20.4
	実人数	23人	16人	24人	19人	20人	20.4
	志願者数	23人	16人	24人	19人	20人	20.4
	受験者数	21人	24人	24人	24人	24人	23.4
	合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	入学者数	21人	24人	24人	24人	24人	23.4
	募集人数	16人	16人	16人	16人	16人	16
	延べ人数	179人	194人	219人	253人	254人	219.8
共通テスト利用入試	志願者数	147人	149人	208人	237人	239人	196
	受験者数	103人	122人	121人	119人	122人	117.4
	合格者数	12人	7人	5人	4人	7人	7
	うち追加合格者数	18人	30人	35人	32人	36人	30.2
	辞退者数	23人	25人	37人	44人	47人	35.2
	実人数	19人	22人	36人	42人	46人	33
	志願者数	19人	22人	23人	25人	26人	23
	受験者数	2人	0人	1人	2人	4人	1.8
	合格者数	3人	2人	6人	8人	9人	5.6
	うち追加合格者数	16人	20人	17人	17人	17人	17.4
その他の特別選抜	募集人数						#DIV/0!
	延べ人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	実人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
合計	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	入学者数						#DIV/0!
	募集人数	40人	40人	40人	40人	40人	40人
	延べ人数	336人	325人	351人	401人	402人	363人
	志願者数	304人	280人	340人	385人	387人	339人
	受験者数	208人	242人	241人	239人	242人	234人
	合格者数	12人	7人	5人	4人	7人	7人
	うち追加合格者数	18人	30人	35人	32人	37人	30人
合計	辞退者数	46人	41人	61人	63人	67人	56人
	実人数	42人	38人	60人	61人	66人	53人
	志願者数	40人	46人	47人	49人	50人	46人
	受験者数	2人	0人	1人	2人	4人	2人
	合格者数	3人	2人	6人	8人	9人	6人
	うち追加合格者数						
	辞退者数						
	入学者数	37人	44人	41人	41人	41人	41人
	募集人数						
	延べ人数						

３．入学定員充足率

	R3 年度入学者	R4 年度入学者	R5 年度入学者	R6 年度入学者	R7 年度入学者	平 均
入 学 定 員	40人	40人	40人	40人	40人	40
入 学 定 員 充 足 率	0.93	1.10	1.03	1.03	1.03	1.02
歩 留 率	0.18	0.18	0.17	0.17	0.17	0.17

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

１．各選抜方法の状況

		R3 年度入学者	R4 年度入学者	R5 年度入学者	R6 年度入学者	R7 年度入学者	平 均
総合型選抜	募集人数						#DIV/0!
	延べ人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	実人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
学校推薦型選抜	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	入学者数						#DIV/0!
	募集人数	24人	24人	24人	24人	24人	24人
	延べ人数	157人	131人	132人	148人	148人	143人
	志願者数	157人	131人	132人	148人	148人	143人
	受験者数	105人	120人	120人	120人	120人	117
	合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	1人	0.2
一般選抜	辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	実人数	55人	39人	44人	49人	52人	47.8
	志願者数	55人	39人	44人	49人	52人	47.8
	受験者数	21人	24人	24人	24人	24人	23.4
	合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	入学者数	21人	24人	24人	24人	24人	23.4
	募集人数	16人	16人	16人	16人	16人	16
	延べ人数	179人	194人	219人	253人	254人	219.8
共通テスト利用入試	志願者数	147人	149人	208人	237人	239人	196
	受験者数	103人	122人	121人	119人	122人	117.4
	合格者数	12人	7人	5人	4人	7人	7
	うち追加合格者数	18人	30人	35人	32人	36人	30.2
	辞退者数	64人	90人	69人	76人	74人	74.6
	実人数	51人	70人	66人	66人	68人	64.2
	志願者数	21人	32人	28人	27人	27人	27
	受験者数	2人	5人	1人	0人	0人	1.6
	合格者数	3人	14人	12人	9人	10人	9.6
	うち追加合格者数	18人	18人	16人	18人	17人	17.4
その他の特別選抜	募集人数						#DIV/0!
	延べ人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	実人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
合計	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	入学者数						#DIV/0!
	募集人数	40人	40人	40人	40人	40人	40人
	延べ人数	336人	325人	351人	401人	402人	363人
	志願者数	304人	280人	340人	385人	387人	339人
	受験者数	208人	242人	241人	239人	242人	234人
	合格者数	12人	7人	5人	4人	7人	7人
	うち追加合格者数	18人	30人	35人	32人	37人	30人
合計	辞退者数	119人	129人	113人	125人	126人	122人
	実人数	106人	109人	110人	115人	120人	112人
	志願者数	42人	56人	52人	51人	51人	50人
	受験者数	2人	5人	1人	0人	0人	2人
	合格者数	3人	14人	12人	9人	10人	10人
	うち追加合格者数	39人	42人	40人	42人	41人	41人
	辞退者数						
	入学者数						
	募集人数						
	延べ人数						

３．入学定員充足率

	R3 年度入学者	R4 年度入学者	R5 年度入学者	R6 年度入学者	R7 年度入学者	平 均
入 学 定 員	40人	40人	40人	40人	40人	40
入 学 定 員 充 足 率	0.98	1.05	1.00	1.05	1.03	1.02
歩 留 率	0.19	0.17	0.17	0.18	0.17	0.17

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

１．各選抜方法の状況

		R3 年度入学者	R4 年度入学者	R5 年度入学者	R6 年度入学者	R7 年度入学者	平 均
総合型選抜	募集人数						#DIV/0!
	延べ人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	実人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
学校推薦型選抜	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	実人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	入学者数						#DIV/0!
一般選抜	募集人数	24人	24人	24人	24人	24人	24人
	延べ人数						
	志願者数	157人	131人	132人	148人	148人	140人
	受験者数	157人	131人	132人	148人	148人	143人
	合格者数	105人	120人	120人	120人	120人	117
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	辞退者数	0人	0人	0人	0人	1人	0.2
	実人数	38人	39人	23人	24人	27人	30.2
	志願者数	38人	39人	23人	24人	27人	30.2
	受験者数	38人	39人	23人	24人	27人	30.2
共通テスト利用入試	合格者数	22人	24人	24人	24人	24人	23.6
	うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0
	入学者数	22人	24人	24人	24人	24人	23.6
	募集人数	16人	16人	16人	16人	16人	16
	延べ人数						
	志願者数	179人	194人	219人	253人	254人	219.8
	受験者数	147人	149人	208人	237人	239人	196
	合格者数	103人	122人	121人	119人	122人	117.4
	うち追加合格者数	12人	7人	5人	4人	7人	7
その他の特別選抜	辞退者数	18人	30人	35人	32人	36人	30.2
	実人数	35人	25人	36人	41人	43人	36
	志願者数	27人	20人	31人	37人	41人	32.25
	受験者数	24人	22人	24人	24人	25人	23.8
	合格者数	6人	0人	2人	2人	3人	2.6
	うち追加合格者数	8人	4人	7人	7人	8人	6.8
	辞退者数	16人	18人	17人	17人	17人	17
	入学者数						
	募集人数						#DIV/0!
	延べ人数						#DIV/0!
合計	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
	辞退者数						#DIV/0!
	実人数						#DIV/0!
	志願者数						#DIV/0!
	受験者数						#DIV/0!
	合格者数						#DIV/0!
	うち追加合格者数						#DIV/0!
合計	辞退者数						#DIV/0!
	入学者数						#DIV/0!
	募集人数	40人	40人	40人	40人	40人	40人
	延べ人数						
	志願者数	179人	325人	351人	401人	402人	332人
	受験者数	304人	280人	340人	385人	387人	339人
	合格者数	208人	242人	241人	239人	242人	234人
	うち追加合格者数	12人	7人	5人	4人	7人	7人
	辞退者数	18人	30人	35人	32人	37人	30人
	実人数	73人	64人	59人	65人	70人	66人
合計	志願者数	38人	59人	54人	61人	68人	56人
	受験者数	46人	46人	48人	48人	49人	47人
	合格者数	6人	0人	2人	2人	3人	3人
	うち追加合格者数	8人	4人	7人	7人	8人	7人
	辞退者数	38人	42人	41人	41人	41人	41人
	入学者数						
	募集人数						
	延べ人数						
	志願者数						
	受験者数						

３．入学定員充足率

	R3 年度入学者	R4 年度入学者	R5 年度入学者	R6 年度入学者	R7 年度入学者	平 均
入 学 定 員	40人	40人	40人	40人	40人	40
入 学 定 員 充 足 率	0.95	1.05	1.03	1.03	1.03	1.02
歩 留 率	0.18	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17

（備考）特記事項がある場合は記載すること。

既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績

別紙3

①募集を行った学科等名称及び取組の名称：東京工業高等専門学校オープンキャンパス、学校説明会

	R6年度入試	R7年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)	1031人	1307人	①取組概要 小中学生とその保護者を主な対象としてキャンパスを開放し、既設組織の特色や養成する人材像の紹介、模擬授業、寮説明会、在学生との懇談、学科ごとの特色、施設見学、部活動等見学を実施。 R6年度入試対象 (R5開催)：計4回開催 (7/8. 8/20. 10/28. 10/29) R7年度入試対象 (R6開催)：計5回開催 (3/24. 7/14. 8/25)
うち受験対象者数 (b)	551人	471人	
うち受験者数 (c)	258人	271人	②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 ※入学率等を用いて、本取組に関する参加者等総数の見込みから予想される入学者の人数を分析してください。 オープンキャンパス、学校説明会を通じて、学校の魅力発信や理解の促進を図ったことにより、参加者のうち受験対象者の受験率、入学率が向上してきている。この取り組みを加速することにより、新設組織においても同等以上の入学者が見込まれることから200名の入学者が見込まれる。
うち入学者数 (d)	155人	159人	
(受験率 c/b)	47%	58%	③参加者のうち中学校3年生と既卒者を受験対象者とした。なお、学年不詳の者は除いた。
(入学率 d/b)	28%	34%	

②募集を行った学科等名称及び取組の名称：東京工業高等専門学校入試問題解説会

	R6年度入試	R7年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)	231人	274人	①取組概要 受験希望者を対象に、学力入試の過去問題を用いて、解説を行っている。併せて、簡単な学校説明も行っており、志願者の学校選択を促している。 R6年度入試対象 (R5開催)：計1回開催 (12/10) R7年度入試対象 (R6開催)：計1回開催 (12/8)
うち受験対象者数 (b)	203人	222人	
うち受験者数 (c)	191人	202人	②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 この取組による受験対象者の受験率は高水準を維持しており、志願者確保との親和性が非常に高い。入学率も他の取組に比べ高く50%以上となっており、この取組を継続することで新設組織においても同等以上の優秀な学生の確保が見込まれることから200名の入学者が見込まれる。
うち入学者数 (d)	121人	118人	
(受験率 c/b)	94%	91%	③参加者のうち中学校3年生と既卒者を受験対象者とした。
(入学率 d/b)	60%	53%	

③募集を行った学科等名称及び取組の名称：東京工業高等専門学校案内を中学校へ配付（郵送）および教員による中学校訪問

	R6年度入試	R7年度入試	取組概要と入学者数等に関する分析
参加者等総数 (a)	263454人	261309人	①取組概要 東京、神奈川、埼玉、千葉東部の中学校3年生を対象に学校案内を送付し、本校の認知を上げる取組を行っている。また、西東京地区、神奈川主要都市を中心に教員が直接中学校を訪問し、進路担当の中学校教員へ本校の特色や魅力を説明している。
うち受験対象者数 (b)	263454人	261309人	
うち受験者数 (c)	347人	344人	②過去の取組実績を踏まえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析 本校の認知を広める取組を前広に行っており、配布している中学校で全受験者のうち90%以上がカバーされている。対象者が域内中学校3年生となるため、分母が大きいことから入学率は低く算出されるが、この取組を継続することで新設組織においても同等以上の学生の確保が見込まれることから200名の入学者が見込まれる。
うち入学者数 (d)	190人	183人	
(受験率 c/b)	0%	0%	③中学校3年生を対象に配布（郵送）しているため、参加者と受験対象者数を同数とした。
(入学率 d/b)	0%	0%	